

幸町南地区社会福祉協議会



社協だより こうなん

この一年を振り返って

幸町南地区社会福祉協議会 会長 佐藤 輝子

今年はずっとにもない程の暖冬でしたが春の陽ざしが嬉しい季節となりました。新型コロナウイルス感染拡大が懸念される今日ですが早い収束を祈るばかりです。

皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのこととお慶び申し上げます。

日頃より当社会福祉協議会に、ご理解とご協力を賜り有難うございます。元号が「平成」から「令和」になり、新たな気持ちで、この一年進めて参りました。「いつまでも自分らしく、住み慣れた地で生活して頂きたい」との思いを胸に活動に結びつけ、私達は力を合わせて参りました。そしてこの活動は、地域の皆様からの社協会費であり、赤い羽根共同募金のご協力を頂いたお陰です。

各町内会ごとに取り組んで頂いた金額は、社協会費が344,600円、特別賛助会員15,000円でした。会費の半分が地区社協の活動費となります。赤い羽根共募は277,500円でした。この募金は、仙台市社協を通して小地域福祉ネットワーク活動に助成金として還元されております。心より感謝申し上げます。大切に使用させていただきます。今後とも、一層のご協力、ご支援をお願い申し上げます。

最後に、会費等の納入に際しまして、関係者の皆様にご尽力を頂きありがとうございました。

※社協＝社会福祉協議会 共募＝赤い羽根共同募金 の略です

幸町南地区ふれあい食事会



令和元年7月23日・10月26日

幸せのさいわい鳥



「ふれあい食事会に参加できなかった方には心ばかりの「ふれあいプレゼント」をお届けしました。



受賞おめでとうございます

仙台市社会福祉協議会 会長感謝状
赤川 洋子 様 (民生委員児童委員)

仙台市共同募金委員会 会長表彰
中尾 善幸 様 (フローレンス幸町町内会)
佐藤 輝子 様 (民生委員児童委員)



小地域福祉ネットワーク活動とは

「住民同士が網の目のように連絡・連携しながら、お互いの生活を支え合って行く活動」です。

- ★安否確認活動 : 高齢者や障害者のいる世帯などに対して、訪問、電話や見守り（外から）等を行う活動で事故等を未然に防ぐことを目的としています。
- ★日常生活支援 : 日常的な家事等が困難になっている世帯を支援する活動です。
- ★サロン活動 : 「楽しい仲間づくり」の場です。

サ ロ ン 活 動



皆さん、サロン活動に参加しませんか？地域の住民と交流し、仲間が出来る場だよ！



・ハッピーカフェ

活動日 : 毎月第3水曜日
場 所 : 幸町第三市営住宅集会室

・幸町南ワイワイクラブ (介護予防運動)

活動日 : 毎月第2・4火曜日
場 所 : 幸町南コミセン

・にこにこクラブ (介護予防運動)

活動日 : 毎月第1・3火曜日
場 所 : 梶の杜町内会集会所

・五丁目町内会「幸友会」

活動日 : 不特定
場 所 : 五丁目グラウンド